



特別規則書（草案）

R6. 2. 1 ver

公示

本競技会は、FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、本シリーズ競技・車両規則書、本大会特別規則書に従い開催される。本大会は、ラリー競技開催規定第 2 条 2.3) スペシャルステージラリーに該当する競技会である。

第 1 条 競技会の名称・開催日および地域

- ① 大会名 : TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2024 in 沖縄
- ② 開催日 : 2024 年 3 月 16 日 (土) ~
2024 年 3 月 17 日 (日)
- ③ 会場 : 沖縄県 沖縄市・うるま市
- ④ H Q : コザ運動公園内 沖縄県沖縄市諸見里 2 丁目 1-1
- ⑤ 走行距離 : 約 100 km

第 3 条 オーガナイザー

- 主催 : 福岡モータースポーツクラブ (FMSC)
- 共催 : OKINAWA MOTORSPORTSCLUB MABUI (OMM)

第 5 条 競技スケジュール

		日時	場所
参加申し込みの開始	2月 17 日 (土)	10:00 ~	TGRRC エントリーサイト
参加申し込みの締切	2月 27 日 (火)	~ 17:00	TGRRC エントリーサイト
サービスパークオープン	3月 16 日 (土)	11:00 ~ 18:30	コザ運動公園
HQ 開設	3月 16 日 (土)	12:00 ~ 18:00	コザ運動公園 HQ
ロードブック発行	3月 16 日 (土)	12:30 ~	コザ運動公園 HQ
公式参加受付 (A)	3月 16 日 (土)	12:30 ~ 15:00	コザ運動公園 HQ
公式車両検査 (A)	3月 16 日 (土)	13:00 ~ 15:00	コザ運動公園サービスパーク
ラリーマナー講習	3月 16 日 (土)	15:00 ~ 15:30	コザ運動公園 HQ
レッキブリーフィング	3月 16 日 (土)	15:30 ~ 15:40	コザ運動公園 HQ前
レッキ	3月 16 日 (土)	15:40 ~	
サービスパークオープン	3月 17 日 (日)	7:00 ~ 18:00	コザ運動公園
HQ 開設	3月 17 日 (日)	7:00 ~ 18:00	コザ運動公園 HQ
出走確認 (注)	3月 17 日 (日)	7:30 ~ 8:00	コザ運動公園 HQ
第 1 回審査委員会	3月 17 日 (日)	8:10 ~ 8:30	コザ運動公園 HQ
スタートリスト公示	3月 17 日 (日)	8:40	公式掲示板
ドライバーズブリーフィング	3月 17 日 (日)	8:40 ~	コザ運動公園 HQ前
ラリースタート	3月 17 日 (日)	9:30 (予定)	コザ運動公園
ラリーフィニッシュ	3月 17 日 (日)	15:15 (予定)	コザ運動公園
暫定結果発表	3月 17 日 (日)	15:45 (予定)	公式掲示板
表彰式	3月 17 日 (日)	16:30 (予定)	コザ運動公園

スケジュールは暫定のため、正式なスケジュールは参加受理書にてお知らせいたします。

指定ステッカーをお持ちでない方は、参加確認で配布いたします。

(注) 必ず 3月 17 日 (日) は HQ にて出走確認を受けること。

公式参加受付・公式車両検査 (A) に、交通機関等の遅延により間に合わなかった場合は、HQ に連絡のうえに公式参加受付・公式車両検査 (B) として3月17日 (日) 7:00~8:00 の間に完了させること。

●競技内容 (正式には参加受理書にてお知らせ致します)

- ・ スペシャルステージ本数 . . . 6 本
- ・ スペシャルステージ TOTAL 距離 . . . 約 4 km
- ・ スペシャルステージ比率 . . . 0 : 10
(グラベル / ターマック)

第6条 大会役員

大会名誉会長	桑江 朝千夫	(沖縄市長)
大会名誉副会長	中村 正人	(うるま市長)
審査委員長	小口 貴久	(JMRC 関東運営委員長)
審査委員	村瀬 晴信	(RASCAL)
組織委員長	星野 元	(FMSC)
組織委員	根間 政幸	(株OTM)
組織委員	當間 秀文	(OMM)
組織委員	寺田 泰浩	(OMM)
組織委員	神里 義嗣	(OEMSC)
組織委員	名嘉 晋一郎	(T-EMO)
組織委員	當眞 正樹	(沖縄トヨタ自動車)
組織委員	玉城 佑	(沖縄市企画部プロジェクト推進室)
組織委員	伊佐 義永	(うるま市プロジェクト推進1課)

第7条 競技役員

競技長	星野 元	(FMSC)
副競技長	當間 秀文	(OMM)
コース委員長	當間 秀文	(OMM)
技術委員長	寺田 泰浩	(OMM)
計時委員長	橋山 信吾	(T-PROCREWS)
医師団長	梅村 武寛	(外科医)
救急委員長	名嘉 晋一郎	(Team Emotion)
事務局長	鈴木 智明	(T-PROCREWS)
副事務局長	秋竹 純	(FMSC)
CRO	岩波 敏樹	

第 9 条 参加申込・参加料および保険の問合せ先

1. シリーズ規則書に従い申し込みを行うこと

TGRRC 事務局

〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形 1 6 0 7 - 7

TEL 0493-61-1185 FAX 0493-61-1186

URL <https://toyotagazooracing.com/jp/rallychallenge/>

2. 電子車検証の車両においては申込時に車検証に代えて、「自動車検査証記録事項」を提出すること

第 13 条 車両規定

- ・2024 年 JAF 国内競技車両規則第 2 編 第 1 章 第 8 条 8.4)に準じたカーボンニュートラル燃料の使用を許可する。
- ・各クラスともに使用出来るホイール・タイヤは、公式車検時にマーキングを受けた 6 本までとする。

第 16 条 クルー (ドライバー、コ・ドライバー) の遵守事項

受理書にて案内する「トラッキングアプリ」の起動をレッキ走行時から義務付ける。また、スタートリストで指示されたスタート時刻以降はサービスの時間中を除き「トラッキングアプリ」を競技フィニッシュまで常に起動すること。

第 17 条 マナー講習

条文に従って受講をすること

第 18 条 レッキ

レッキの実施方法を下記の通り定める

1. レッキの参加確認日時

受付 2024 年 3 月 16 日 (土) 12:30~15:00 (公式参加受付時)

レッキ参加確認場所 HQ (沖縄市コザ運動公園内)

2. スケジュール

レッキのスケジュールは、受付時に配布資料にて示す。

3. ルート

各クルーは指示のあったスペシャルステージを 1 回走行できる。

4. 遵守事項

レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。受付時に配布する資料に記載されている注意事項を遵守すること。

5. 報告

レッキ中のいかなる違反も大会審査委員会に報告される。

第 19 条 参加車両検査/ゼッケン・スポンサーマークの指定

1. 電子車検証の車両においては「自動車検査証記録事項」にて車検有効期限の確認を行うため、プリントアウトした書面もしくは電子データにて車検時に提示すること
2. 2.1)～6) の項目を遵守し貼り付けをすること

第 20 条 ドライバースブリーフィング

条文に従って出席をすること

第 24 条 コントロールの手順と機能

条文を下記の通り追加する。

- 3.10 今大会において、最終タイムコントロールは早着減点の対象としない。
- 4.7 スタートはスタートリスト順又は、直前のTC通過順に1分間隔とする。
ただし、競技者の安全確保のため、競技委員の判断により1分以上の間隔にする場合がある。
- 6.10 スーパースペシャルステージを実施する場合は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージ開催規定第1条19) 及び、第26条16.に準拠したスーパースペシャルステージとし、詳細は細則1に示す。

第 27 条 罰則

ペナルティとして下記の通り追加する。

1. フライングは次の通りのペナルティとする。
1回目 : +10秒 2回目 : +1分 3回目 : +3分
4回目以降は失格を上限とし審査委員会の裁定に任せられる。
2. SSS スタート・フィニッシュラインのパイロン及び SSS コース中のパイロンまたはそれに代替するものへのタッチは、1個につき5秒のペナルティとする。
3. SSS でミスコースをした場合は、その回のクラス内最遅タイム+5秒のタイムを与えるものとする。

第 32 条 燃料および電気等の補給

本競技 (TC0 スタート後) での燃料および電気の補給所 (場所) は設けない。

第 33 条 サービスパークについて

サービス申請が提出されたクルーについては競技車両+1台分のスペースを確保する。サービスパーク内に入場可能な車両はサービス申請書にて登録した車両に限る。別途公開されるサービスパーク配置図に記載されたエリア以外の駐車は出来ない。

指定のあったエリア内で完結できるように来場車両の調整を行うこと。

なお、指定場所以外の駐車が発覚した場合は審査委員会の判断により失格を上限とするペナルティとする場合がある。

第 35 条 抗議等

条文を下記の通り追加する

3. エンクワイアリーシートに対する回答に納得がいかず、抗議する場合は、抗議料 21,200 円（現金）を添えて抗議文書を競技長に提出しなければならない。
6. 競技に関する抗議は、フィニッシュ後 30 分以内、成績に関する抗議は、暫定結果発表後 30 分以内に行わなければならない。また、技術委員または車両検査委員の決定に対する抗議は、決定直後に抗議提出の意志表示を行い 30 分以内に正式書面を提出しなければならない。
7. コントロールカードの記載に関する異議はその記載されたコントロールで直ちに行い、その責任者の判定を最終的なものとし、これに対する抗議は受け付けない。また道路状況による交通障害に起因する抗議は受け付けない。

第 37 条 モラル・マナーの遵守

1. 沖縄県内における施設道路での練習走行及び下見走行を禁止する。違反した場合シリーズ規則書第 29 条を適用する場合がある。

その他、車両規則・競技規則についてはシリーズ規則書に準ずる。

大会組織委員会

細則 1) スーパースペシャルステージ (SSS) の設定

本ラリーはスペシャルステージ (SS) 2, 3, 4, 6 を、FIA レジヨナルラリー競技規則第 51.2 条を適用したスーパースペシャルステージ (SSS) とする。スタートは原則 1 分間隔とし、前走車のフィニッシュが確認できない場合は、オフィシャルの指示によりスタートを遅らせる場合がある。

また、コース上に競技車が停止した場合は、オフィシャルによって停止車をコース外へ排除後、安全を確認した上でスタートを再開する。オフィシャルによって排除された停止車のクルーには、3 分のステージタイムを与える。この場合、該当クルーはステージを完了したものとみなされ、次のステージへ進む事ができる。なお、走行が不可能の場合にはリタイヤとなる。

細則 2) スタートシグナル



スペシャルステージ スタートシグナルシステム

スタート 30 秒前



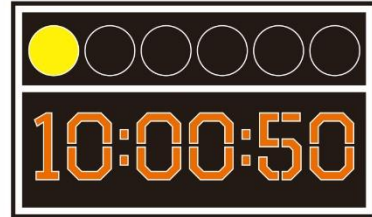
黄色ランプが点灯し
「ピー」と1回ビーブ音

スタート 15 秒前



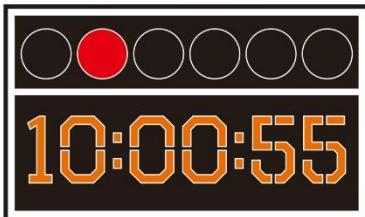
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッ」と2回ビーブ音

スタート 10 秒前



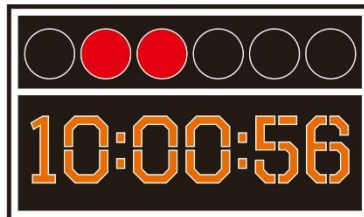
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッピッ」と3回ビーブ音

スタート 5 秒前



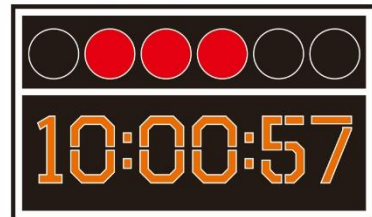
黄色ランプが消灯し
赤ランプ1個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 4 秒前



赤ランプ2個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 3 秒前



赤ランプ3個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 2 秒前



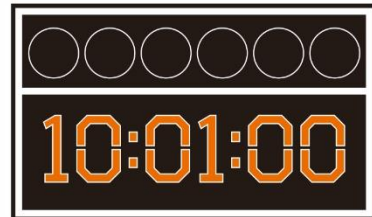
赤ランプ4個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 1 秒前



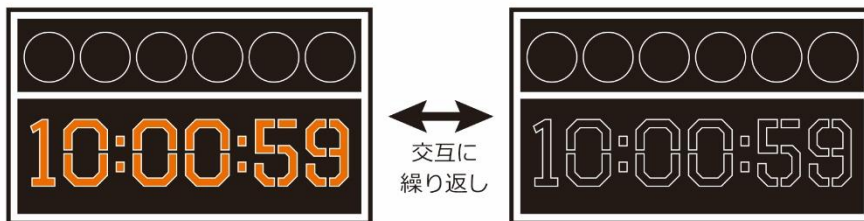
赤ランプ5個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート時刻



赤ランプ全てがブラックアウト
「ピー」と長音で1回ビーブ音

フライングを検知した場合



時計表示がフリッカし、「ピ・ピ・ピ・・・」とビーブ音